事業名	オ-	オーガニック SHIBATA プロジェクト									
事業概要	る。	オーガニック米をはじめとした高品質、高付加価値な農産物の生産拠点を整備することで、市場価値を上げ、農家の所得向上を図る。あわせてグローバル市場を見据えた高品質な加工品・特産品づくりを行い、それに関わる組織、人材、生産体制、販路拡大を支援することで、市の将来都市像である「健康田園文化都市・しばた」を担う産業基盤を確立する。									
	実績値目標値										
		数値目標	基準値	R4 年度	R5 年度	R6 年度	(R6 年度)				
		有機 JAS 認証によるオーガニック米の 生産面積	5ha	5.5ha	_	_	10ha				
KPI		オーガニック米の生産量	7トン	21.5 トン	_	_	15トン				
		新規加工品・特産品の数	0アイテム	14 アイテム	_	_	20 アイテム				
		米、牛肉、加工品、イチゴの総輸出金額	40,000 千円	58,116 千円	_	_	50,000 千円				
外部評価(コメント)	• 7	肖費者(需要側)の情報や意見を反映させた 有機栽培は近隣農地への影響から栽培地域が 氐糖質のスイーツがいくつか試作されたが、	限定されている	ため、今後はさ		や担い手の確保	や育成を進めてほしい。				

事業名	天王	- - - - - - - - - - - - - - - - - - -	Ē		
事業概要	層のおい	市では「製造業」に重点を置いた企業 就職動向には「希望する職種がないた て防火対策工事や空調設備等の増設を 、誘致企業と市内企業とのマッチンク	_めに地元就職を諦める」- -行い、「シェアオフィス型	一定の傾向が見られていることから、 施設」として運営し、IT 関連の先端	旧天王小学校の空き校舎に 企業の「企業誘致」を行う。
		数値目標	基準値	実績値 R4 年度	目標値 (R8 年度)
		入居企業数 (累計)	0 社	7 社	8社
KPI		入居企業に勤める UJI ターン移住 者の数(累計)	0人	0人	12 人
		市内で開業した(開業することが決まっている)入居企業の数(累計)	0 社	0 社	4 社
外部評価(コメント)		.居企業間の対話や交流を通じて、価値 テライトオフィスとして使用すること			

事業名	大倉喜八郎別邸「蔵春閣」移築及び利活用による新発田駅前エリア活性化プロジェクト									
事業概要	れ」	当市出身の実業家「大倉喜八郎」の別邸「蔵春閣」が当市に移築されたことを契機に、「動態保存」の考え方に基づき、「ひとの流れ」を創出し、「観光客・来訪者に楽しんでもらえる仕組みをつくる」ため、施設の利活用に必要な附帯施設の整備、外構整備、警備設備、備品類の導入等により、幅広い取り組みを通じた賑わい創出を実現する。								
		<i>M. I</i> = 0.1 =	++ >+- +-	実績値	目標値					
		数値目標	基準値	R4 年度	(R8 年度)					
		蔵春閣入込客数	0人	整備工事による 休館のため実績なし	24,000 人					
KPI		駅前エリア来訪者数(※)	3,250 人	4,927 人	10,000 人					
		蔵春閣を活用した民間主体の事業実施数	0 件	整備工事による 休館のため実績なし	50 件					
	※企業版ふるさと納税「大倉喜八郎スピリッツ「進一層」で挑む、新発田駅前活性化プロジェクト (R2 認定)」と同一の KPI であるが、本事業は新型コロナウイルス感染拡大後に認定を受けているため、当時の計画値から下方修正を行っている。									
外部評価(コメント)	・近隣自治体との広域連携や、関係事業者との連携を通じて、リピーターの確保や観光客の満足度向上に努めてほしい。 ・蔵春閣開館に伴い入込客数の増加は見られるものの、周辺市街地の賑わいにはまだつながっていないように感じる。									

事業名	持約	持続可能な安心して暮らせる地域づくり計画								
事業概要	人口減少に対応し、農村地域の水質保全を継続することで、良質な農作物の生産基盤を安定させるとともに、他の関連事業とも密に連携を図ることで、持続可能なまちづくりや担い手確保などの農業振興を目指すため、公共下水道及び農業集落排水施設の広域化・共同化を実施し、併せて農業集落排水施設の機能更新、監視システムの統一を図る。									
		*L/+ D.1=	+ <i>:</i> # +							
		数値目標	牧値目標 基準値 基準値	R2 年度	R3 年度	R4 年度	R5 年度	R6 年度	(R6 年度)	
KPI		経営 20ha 以上の農地所有 適格法人数	46 法人	55 法人	55 法人	59 法人	_	_	49 法人	
		農業集落排水の維持管理 費	75,666 千円	75,666 千円	89,054 千円	76,852 千円	_	_	60,566 千円	
外部評価(コメント)	• Ē	別き続き環境部門、農業部門。	といった様々な	な分野と連携し	て取組を進め	てほしい。				

事業名	新発田市観光周遊ルートの形成による地域再生計画									
事業概要	市の主要観光地である月岡温泉の観光客を市内各観光地へと周遊を促し、市全体の観光振興のため、新発田 I.C を起点に主要観光 地を結ぶ市道外ヶ輪公園大手門線及び林道新発田南部線を整備し、効率的かつ効果的な観光周遊ルートの形成を通じて観光地全体と しての魅力向上を図る。									
	₩. /+ D. /≖	++			実績値			目標値		
	数値目標	基準値	R4 年度	R5 年度	R6 年度	R7 年度	R8 年度	(R8 年度)		
KPI	市全体の観光客数の増加	2,652,861 人	1,838,425 人	_	_	_	_	2,702,500 人		
	新発田城の入込客 数の増加	47,992 人	46,274 人	_	_	_	_	48,875 人		
外部評価(コメント)	・引き続き分野横断的に取組を進めることで、更なる観光振興や関係人口・定住人口の増加に結び付けてほしい。 ・新発田には豊かな自然が残っているため、観光資源として生かす試みは大切である。									

事業名	Γģ	「公共交通」×「起業・創業支援」×「まちの顔づくり事業」で繋ぐ新発田市地域活性化プロジェクト									
事業概要	①「公共交通の充実」(買い物困難者を支える公共交通手段の整備・充実、利便性の高い待合所などの整備、地域の実情に応じた公共交通ルートの整備)、②「起業・創業支援の充実」(各種支援制度の充実、空きビル・空き店舗を活用したリノベーションなどの推進、キッチンカー・移動販売など新たな創業分野への展開)、③「中心商店街周辺のにぎわい・活性化」(遊休地などでの実証実験、空きスペースの緑化やベンチ等の設置などによる居心地の良い空間・環境整備、まちづくりを推進する統一ロゴマーク作成などによるまちの魅力度向上)の3事業を柱とした地域活性化プロジェクト										
		** /* □ /#	+ <i>:</i> # +	実績値					目標値		
		数値目標	基準値	R2 年度	R3 年度	R4 年度	R5 年度	R6 年度	(R6 年度)		
KPI		あやめバスの年間利用者 数	77,850 人	63,905 人	64,970 人	67,068 人	_	_	79,150 人		
		民間主体のイベント実施 割合	79%	72.0%	23.0%	58.0%	_	_	84.0%		
				図ってほしい。							

事業名	大灯	大倉喜八郎スピリッツ「進一層」で挑む、新発田駅前エリア活性化プロジェクト									
事業概要	明治45年、当市出身の実業家・大倉喜八郎が向島隅田川沿いに建設した別邸の一部『蔵春閣』が(公財)大倉文化財団から移築・復元を含め、新発田市に寄附されることとなった。大倉スピリッツ「進一層」の精神に基づき、『蔵春閣』という新たな市のシンボルを宝にして、市民意識の醸成と関係人口、交流人口の増加を図ることにより、地方創生を加速させる。										
	実績値										
			数値目標	基準値	R2 年度	R3 年度	R4 年度	R5 年度	R6 年度	(R6 年度)	
KPI		駅前エリア来訪者数 (※1)	2,000 人	3,250 人	4,510 人	4,927 人	-	_	9,000 人		
		観光入込客数	265 万人	120 万人	124.1 万人	183.4 万人	_	_	268 万人		
	※1 本プロジェクトに関連した来訪者数										
外部評価(コメント)	• 7	倉敷市では夜のライトアップ∜ てはどうか。 大倉喜八郎に対する市民の認めることが必要と感じる。									